



N.Inaba

THE PROCYON STAKES

第30回 プロキオンステークス (GII)

1 着 2 着 3 着 4 着 5 着
本 賞 55,000,000円 22,000,000円 14,000,000円 8,300,000円 5,500,000円
付加賞 1,148,000円 328,000円 164,000円



レース映像は
コチラでご覧
いただけます。

4歳以上、除未出走馬および未勝利馬

負担重量 4歳56^{kg}以上57^{kg}以下、牝馬2^{kg}減、2024.1.20以降G I競走(牝馬限定競走を除く)1着馬2^{kg}増、
牝馬限定G I競走またはG II競走(牝馬限定競走を除く)1着馬1^{kg}増、2024.1.19以前のG I競走(牝馬限定
競走を除く)1着馬1^{kg}増(ただし2歳時の成績を除く)

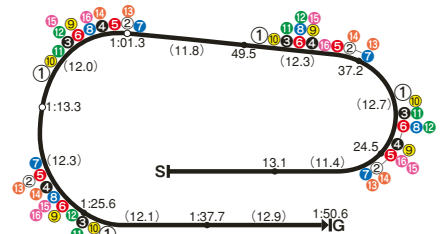
2025.1.26 中京 晴・良 ダ1800m (国際 指定)

| 順 | 馬番 | 馬名 | 性齢 | 斤量 | 騎手 | タイム (管差) | コーナー 通過順位 | 上り (600m) | 馬体重 (増減) | 単勝 オッズ | 調教師 | レーティング |
|----|----|-----------|-----|----|--------|-------------|--------------|--------------|-------------|-----------|----------|--------|
| 1 | ① | サンデーファンデー | 牡 5 | 57 | 鮫島克駿 | 1:50.6 | 1-1-1-1 | 37.3 | 526(-2) | 9.7⑤ | 音無秀孝(栗東) | 112 |
| 2 | ② | サンライズジバング | 牡 4 | 57 | 坂井瑠星 | アタマ | 8-8-7-6 | 36.5 | 524(+4) | 2.5① | 音無秀孝(栗東) | 113 |
| 3 | ③ | ドゥラエレーデ | 牡 5 | 57 | 川田将雅 | クビ | 3-3-4-3 | 36.9 | 516(+4) | 4.7③ | 池添 学(栗東) | 111 |
| 4 | ④ | ホウオウルーレット | 牡 6 | 57 | 岩田康誠 | 1¼ | 8-8-11-11 | 36.6 | 494(+2) | 40.7⑧ | 栗田 徹(美浦) | 109 |
| 5 | ④ | ミッキーステパナ | 牡 7 | 57 | M.デム・ロ | 1¼ | 13-13-11-11 | 36.9 | 522(+4) | 32.0⑥ | 高橋 亮(栗東) | |
| 6 | ⑤ | カズベーション | 牡 5 | 57 | 西村淳也 | ハナ | 15-15-14-13 | 36.4 | 502(+6) | 7.7④ | 池添 学(栗東) | |
| 7 | ⑥ | オメガギネス | 牡 5 | 57 | 松山弘平 | クビ | 2-2-2-2 | 37.7 | 494(±0) | 4.0② | 大和田成(美浦) | |
| 8 | ⑩ | ディープリボン | 牡 5 | 57 | 古川吉洋 | 1¼ | 3-3-3-3 | 37.8 | 464(-4) | 43.3⑨ | 四位洋文(栗東) | |
| 9 | ⑦ | ニューモニュメント | 牡 9 | 57 | 酒井 学 | 2 | 15-15-16-16 | 36.9 | 500(±0) | 268.9⑩ | 小崎 憲(栗東) | |
| 10 | ⑤ | サンマルパトロール | 牡 5 | 57 | 田口貴太 | 2 | 10-12-13-13 | 37.5 | 494(+1) | 66.6⑪ | 大橋勇樹(栗東) | |
| 11 | ② | ビヨンドザファザー | 牡 6 | 57 | 北村友一 | ハナ | 13-13-14-13 | 37.3 | 508(-10) | 240.6⑫ | 藤岡健一(栗東) | |
| 12 | ⑥ | タマモロック | 牡 5 | 57 | 幸 英明 | アタマ | 5-5-9-8 | 38.0 | 502(-4) | 69.3⑬ | 伊藤圭三(美浦) | |
| 13 | ⑥ | サトノエピック | 牡 4 | 56 | 国分優作 | アタマ | 10-11-9-8 | 38.0 | 528(+2) | 53.9⑭ | 国枝 栄(美浦) | |
| 14 | ② | フタイテンロック | 牡 6 | 57 | 小崎綾也 | ハナ | 5-5-4-5 | 38.3 | 492(-10) | 92.2⑮ | 佐藤吉勝(美浦) | |
| 15 | ⑥ | ロコボルティ | 牡 7 | 57 | 角田大和 | 6 | 5-5-7-6 | 39.1 | 524(+6) | 34.8⑯ | 西園正都(栗東) | |
| 16 | ⑤ | ベブチドンレイユ | 牡 5 | 57 | 菱田裕二 | 1½ | 10-8-4-8 | 39.5 | 486(±0) | 241.6⑰ | 武 英智(栗東) | |

単勝①-⑨70円(5^{kg}) 複勝①250円(5^{kg}) ⑨130円(1^{kg}) ③160円(3^{kg}) 枠連①-⑤740円(4^{kg})

馬連①-⑨1,080円(3^{kg}) ワイド①-④440円(3^{kg}) ①-③600円(8^{kg}) ③-⑤270円(1^{kg})

馬単①-⑨3,160円(12^{kg}) 3連複①-⑨1,240円(2^{kg}) 3連単①-⑨10,680円(22^{kg})



通過タイム : 600m 800m 1000m 上り : 800m 600m
37.2 - 49.5 - 1:01.3 49.3 - 37.3

アラカルト

- ・鮫島克駿騎手はプロキオンS初勝利。JRA重賞は通算12勝目
- ・音無秀孝調教師はサンライズノヴァで制した20年に続くプロキオンS2勝目。JRA重賞は通算90勝目
- ・スズカコースウェイ産駒はJRA重賞初制覇
- ・ロコボルティの団野大成騎手は同日の中京競馬第4競走での落馬負傷のため角田大和騎手に変更
- ・サトノエピックの高杉吏麒騎手は同日の中京競馬第1競走での落馬負傷のため国分優作騎手に変更
- ・非抽選馬 3頭(ゼットリオン、マリオロード、メイショウユズルハ)
- ・サンデーファンデーはフェブラリーS(GI)に優先出走できる

サンデーファンデー Sunday Funday

牡 鹿毛 2020.5.12生
北海道新ひだか町 グランド牧場生産
馬主・株吉澤ホールディングス 栗東・音無秀孝厩舎
馬名意味・楽しい日曜日

バツシングクラウドIRE系 F5-g

| | | |
|----------------------|-----------------------------|----------------------------|
| スズカコースウェイ 栗毛 2004 | Giant's Causeway 栗毛 1997 | Storm Cat |
| | | Mariah's Storm |
| | フレンチリヴィエラUSA 栗毛 1999 | French Deputy Actinella |
| ファーストレディ 鹿毛 2008 | スマートボーイ 鹿毛 1995 | アサティスUSA アンラブル |
| | | スラヴィックUSA |
| | ラストヒット 栗毛 1993 | ゲートアンドフライ |

5代までのインブリード：Northern Dancer S5×M5×M5

INTERVIEW

坂本大輔氏(グランド牧場)

大きな期待を寄せていました

サンデーファンデーは牧場ゆかりの血統を受け継いでおり、姉や近親にも地方重賞勝ち馬がいることから、デビュー前から大きな期待を寄せていました。兄のラインオブソウルも優れた素質を持つ馬でしたが、本馬も恵まれた馬体の持ち主で、成長過程も非常に順調でした。その素質を信じて見守ってきた中で、今回、見事な走りを見せてくれたことを大変嬉しく思います。

K.Ishida



最内枠。とりわけ重要なスタートを決めた鮫島駿騎手は迷わず先手を奪い、あまりペースを緩めずに風を切る。序盤に並びかける場面もあったオメガギネスは2番手に控え、ドウラエレデは虎視眈々と3番手のインを追走。一方、気合をつけられても反応が鈍く、スピードに乗るまで時間がかかったサンライズジバングは中団を進み、3コーナーから馬群の外を回って進出を開始した。

単騎の形に持ち込んだ鮫島騎手はそんな後続の追い上げを待たず、直線入口から手綱を押してスパート。サンデーファンデーも強気なリードに応え、加速しながら坂を駆け上がる。突き放されたオメガギネスにかわってドウラエレデ、サンライズジバングが襲い掛かり、勝負の行方はもつれたが、しぶとい粘り腰を発揮した逃げ馬が「アタマナクビ差」の接戦に競り勝った。

父スズカコースウェイに産駒初のJRA重賞制覇をプレゼントした本馬は昨年2月に3勝クラスを卒業。昇級後は壁に跳ね返される場面も目立ったが、強敵に揉まれながら地力を磨き、暮れのペテルギウスSでオープン初勝利を挙げた。弾みをつけて臨んだこの日も、スナナリ先行できるとしびる持ち味を存分に発揮。GIの大舞台に初めて挑むフェブラリースでは、3月に定年を迎える音無秀孝調教師に「花道」となる勝利を贈りたい。

父スズカコースウェイ

北海道静内町 グランド牧場生産 持込 中央42戦6勝(京王杯スプリングC^{GⅡ})、障害2戦0勝、13年から供用、24年用途変更
〔代表産駒〕**サンデーファンデー**(本馬)、**スズカコースライン**(大和S^{GⅡ}、オータムリフS^{GⅡ}、北海道スプリントC^{JⅢ}Ⅲ2着)、**パンドオンザラン**(優駿スプリント、栄冠賞、イノセントC)

母ファーストレディ

北海道新ひだか町 グランド牧場生産 中央3戦0勝

アプトゥユー(14 牝父サウスヴィグラスUSA)地方36戦6勝(ローレル賞、道営スプリント、エーデルワイス賞^{JⅢ}Ⅲ2着、東京プリンセス賞2着、ユングフラウ賞2着、東京2歳優駿牝馬2着)

ストロングハート(15 牝父サウスヴィグラスUSA)地方25戦5勝(エーデルワイス賞^{JⅢ}Ⅲ、しらさぎ賞、リリーC)、NAR2歳最優秀牝馬

マリーンワン(16 牝父サウスヴィグラスUSA)地方40戦5勝

ラインオブソウル(19 牝父シニスターミニスターUSA)中央23戦4勝(摩耶S、加古川特別、三宮S^{GⅡ}2着)◎

サンデーファンデー 本馬(20 牝父スズカコースウェイ)中央19戦6勝(プロキオンS^{GⅡ}、ペテルギウスS・L、伊丹S、蹴上特別、師走S・L2着、名鉄杯^{GⅡ}3着) 獲得総賞金157,439,000円

ジョナ(21 牝父ニューイヤーズデイUSA)中央4戦0勝

(24 牝父ルヴァンスレーヴ)

※13(流産)、17(前年種付せず)、18、22、23(不受胎)

祖母ラストヒット

北海道静内町 グランド牧場生産 中央2勝(大雪H、層雲峡特別)、地方7勝(北日本オックス、東北優駿)、11年死亡

ダッシングハニー(02 牝父アサティスUSA)中央1勝、**ラブミーチャン**(全日本2歳優駿^{JⅠ}Ⅰ、東京盃^{JⅡ}Ⅱ、兵庫ジュニアグランプリ^{JⅡ}Ⅱ、クラスタ-C^{JⅢ}Ⅲ、東京スプリント^{JⅢ}Ⅲ、NAR年度代表馬2回)、ダブルスター(アルデバランS^{GⅡ}、北総S、猪苗代特別)の母

ジョンコ(04 牝父アグネスタキオン)中央1勝

マルタシュンブウ(07 牝父サウスヴィグラスUSA)中央1勝、地方9勝

ファーストレディ(08 前出)

イッシンドウタイ(09 牝父スズカマンボ)中央5勝(ポルックスS^{GⅡ}、招福S、香取特別、伊勢佐木特別、マーチS^{GⅢ}2着)、地方11勝(サンライズC) ベストヒット(10 牝父サウスヴィグラスUSA)中央0勝、地方2勝

上昇気流に乗った5歳馬が逃げ切り勝ち

フェブラリースの前哨戦という位置付け、及び条件(別定、ダート1800m)は従来の東海Sを踏襲。7月に移設されたその東海Sと入れ替える形で1月に組まれたプロキオンSは、重賞2勝の4歳馬サンライズジバングが頭ひとつ抜けた支持を集めた。昨年の東海S2着、シリウスSでも2着に食い込んだオメガギネス、ホープフルSを制した実績も持つチャンピオンズCの3着馬ドウラエレデがこれに続いたものの、それらの前に立ちはだかつたのは5番人気のサンデーファンデー。上昇気流に乗った5歳馬が実績上位の面々を抑えて逃げ切った。